

**製品名: エフリン受容体 A2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87484**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:109 kDa; Observed MW:125 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ephrin receptor A2
別名	Eck; Myk2; Sek2; Sek-2; AW545284
遺伝子 ID	13836
SwissProt ID	Q03145
免疫原	マウスエフリン受容体 A2 の組換えタンパク質

**背景**

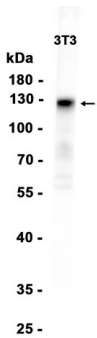
隣接細胞に存在する膜結合型エフリン A ファミリーリガンドに無差別に結合し、隣接細胞への接触依存性の双方向シグナル伝達を引

き起こす受容体型チロシンキナーゼ。受容体下流のシグナル伝達経路は順方向シグナル伝達、エフリンリガンド下流のシグナル伝達経路は逆方向シグナル伝達と呼ばれる。リガンドであるエフリン A1/EFNA1 によって活性化され、細胞の移動、インテグリンを介した接着、増殖、分化を制御する。DSG1/デスマogleイン 1 および ERK1/ERK2 シグナル伝達経路の阻害を介して細胞接着と分化を制御する。

## 研究分野

-

## 画像データ



エフリン受容体 A2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した 3T3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。